

作成：平成 29 年 12 月 18 日

立川市錦図書館

一般パスファインダー No.15

指定管理者 株式会社図書館流通センター

西郷隆盛 について調べる

◆はじめに

パスファインダーとは、特定のテーマや事柄について調べ物をする時、関連する資料や情報を収集する手助けとなるよう作成された、簡単な手引きのことです。パスファインダーで取り上げられている資料・情報はほんの一例です。具体的な調べものに入る前のお手本としてご利用ください。

今回は『西郷隆盛』に関する資料・情報の調べ方をご案内します。ぜひご利用ください。

1、テーマについて考えよう

西郷隆盛は明治維新を成し遂げた中心人物の一人です。大久保利通、木戸孝允と共に「維新の三傑」に挙げられ、西南戦争で命を落としてしましますが、没後 140 年経った今もなお多くの人から慕われています。

西郷隆盛について考えた時、どのような言葉が連想できるか考えてみましょう。連想した言葉が、資料・情報への手がかりとなります。

例：大久保利通、薩摩藩、西南戦争、島津斉彬、戊辰戦争、薩長同盟、木戸孝允、勝海舟、江戸城無血開城 など

西郷隆盛について、言葉の意味やテーマの意味が不明確な場合は「キーワード」を手がかりに百科事典、用語事典で調べてみましょう。

2、キーワードをもとに調べてみよう

連想したキーワードをもとに、立川市図書館の蔵書を検索してみましょう。館内にある利用者端末（OPAC）や、図書館ホームページ（WEB-OPAC）を使って、蔵書を調べることができます。

正確な書名や著者名がわからなくても、キーワードで検索することができます。検索した情報の中から、「所蔵状況」と「請求記号」をメモしておきましょう。調べた「請求記号」から、同じジャンルの本を調べることもできます。

立川市 > 図書館 > 図書館資料検索トップページ > 詳細検索

インターネット

<http://www.library.tachikawa.tokyo.jp/>

立川市所蔵の資料を一部ご紹介いたします。

種別	資料情報	請求記号
図書	『敗者の日本史 18 西南戦争と西郷隆盛』 関幸彦／企画編集 吉川弘文館／出版 2013年9月発行	210.1
図書	『大西郷という虚像－「明治維新という過ち」完結篇 「官と「賊」を往復したこの男を解明せずに維新の実相は語れない－』原田伊織／著 悟空出版／出版 2016年6月発行	210.61
図書	『勝海舟と西郷隆盛』松浦玲／著 岩波書店／出版 2011年12月発行	289 ㍿
図書	『西郷隆盛と薩摩』松尾千歳／著 吉川弘文館／出版 2014年3月	289 ㍿
図書	『巨眼の男西郷隆盛 1』津本陽／著 講談社／出版 2003年12月発行	F ㍿

図書	『西郷隆盛 人を魅きつける力』童門冬二／著 PHP 研究所 ／発行 2017年5月発行	L336.3
----	--	--------

図書館の本には、分類番号や請求記号というものが付いています。これは本のテーマ毎に割り振られているため、同じ数字の棚に同じような種類の本が並んでいることになります。

請求記号	テーマ（一般件名）
210	日本史
210.6	近代（明治・大正）
289	個人の伝記
291.9	九州・沖縄

3、立川市以外の図書館でも探してみよう

立川市図書館が所蔵していない資料や文献を探す場合は、以下のような方法で調べることができます。

◆『国立国会図書館 (NDL-OPAC)』 <http://www.ndl.go.jp/>
「蔵書検索」のページから、国立国会図書館が所蔵している資料の情報をまとめて検索することができます。

◆『東京都立図書館』 <http://www.library.metro.tokyo.jp/>
「統合検索」のページから、東京都内の公共図書館が所蔵している資料の情報を調べることができます。

◆『CiNii (サイニイ)』 <http://ci.nii.ac.jp/>
日本の学術論文情報や、大学図書館が所蔵している資料の情報を調べることができます。

4、インターネットを使って調べてみよう

インターネットを使えば簡単に最新の情報を手に入れることができますが、ありとあらゆる情報が発信されているため、入手した情報の信憑性を確認することが必要になります。また、インターネットに書いてあることは、いつのまにか違う情報に書きかえられていることがあります。インターネットで調べものをしたときは、そのホームページのアドレスと、それを見たときの日づけを書いておきましょう。以上の点を踏まえて、テーマに関連するウェブサイトをご紹介します。(2017年12月現在)

◆維新のふるさと鹿児島市

インターネット <http://www.meijiishin150countdown.com/>

鹿児島市観光交流局が運営する明治維新 150 周年を記念するサイトです。平成 30 年は、明治元年から起算して 150 年目に当たるため、それに合わせて西郷隆盛、大久保利通ら鹿児島県出身の人物や鹿児島県内の史跡について案内しています。

◆中高生のための幕末・明治の日本の歴史事典

インターネット <http://www.kodomo.go.jp/yareki/index.html>

国立国会図書館国際子ども図書館により開設されたサイトであり、国立国会図書館が所蔵している史料を用いて、中高生が歴史を学び楽しめるように工夫して作成されたサイトです。幕末・明治の歴史を知るために研究材料となった史料をデジタル画像でわかりやすく紹介しています。

◆近代日本人の肖像

インターネット <http://www.ndl.go.jp/portrait/>

国立国会図書館が運営し、近代日本の形成に影響を及ぼした政治家・軍人・実業家など約 600 名の肖像写真を掲載しています。その人物の略歴や著作一覧

のリンクが設けられており、肖像写真を通してその人物を知ることができるようになっています。

★トップページからの行き方：「はじめに」>「職業・身分：政治家」>「101～120 人目」>「西郷隆盛」

5、研究機関や関連施設を探してみよう

以下に取り上げる研究機関・関連施設はほんの一例です。ご参考にしてください。

◆西郷南洲顕彰館（鹿児島県鹿児島市）

インターネット <http://saigou.jp/>

「南洲」とは西郷隆盛の号のことであり、昭和 52 年の西郷没後 100 年の記念事業として建立された記念館です。直筆の墨蹟をはじめとした西郷に関する史料を数多く展示しており、西郷の生涯をまるごと学ぶことができるようになっています。

◆鹿児島市維新ふるさと館（鹿児島県鹿児島市）

インターネット <http://ishinfurusatokan.info/>

幕末の薩摩や日本の様子と明治維新を支えた英雄たちの姿を展示・資料・ゲームなど、多彩な演出でわかりやすく紹介しています。幕末、明治維新を楽しく学ぶことができ、西郷や大久保利通らを輩出した鹿児島の歴史が一目でわかるようになっています。

◆熊本市田原坂西南戦争資料館（熊本県熊本市）

インターネット <https://kumamoto-guide.jp/spots/detail/216>

熊本市田原坂西南戦争資料館は、西南戦争で実際に使用された銃や弾、古文書などの資料や、戦乱に至るまでの時代背景や意義について展示してある資料

館です。資料館のある田原坂公園には、激戦の跡が生々しい弾痕の残る家や、戦没者の慰霊塔があり、この地が日本赤十字社発祥の地であることから、平和の大切さも伝えています。

◆西郷隆盛宿陣跡資料館（宮崎県延岡市）

インターネット

<http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/kanko/kitagawa/saigou.html>

西南戦争において、政府軍に敗れた西郷隆盛らが最後に陣をはったのが、この西郷隆盛宿陣跡資料館です。ここで西郷は、薩軍に解散の命を下し、陸軍大将の軍服を焼いたと言われています。

◆幕末維新ミュージアム 霊山歴史館（京都府京都市）

インターネット

<http://www.ryozen-museum.or.jp/>

全国で初めて、幕末・明治維新期の歴史を総合的に捉えて研究するために開館した専門博物館であり、幕末期の志士・大名・天皇・公家から文人や画家などの遺墨や遺品、各種史料を収集・研究し、公開展示を行っています。

6、困ったときは

その他、資料探しでわからないことがありましたら、お気軽にカウンターまたは、お近くの図書館スタッフまでお声かけください。

奥付

タイトル：パスファインダー

『 西郷隆盛について調べる 』

作成日：平成 29 年 12 月 18 日

作成者：立川市錦図書館

指定管理者 図書館流通センター

連絡先：〒190-0022

東京都立川市錦町 3-12-25

042 (525) 7231